

日本民間生薬検定試験問題【中級】（令和1年12月1日実施）

受験番号 _____ 氏名 _____

問1 次の生薬のグループの共通点(薬用部分・用途等)を下から選んで()内に書きなさい。

- | | | | | |
|----------|--------|--------|------|--------|
| 1) オウレン | ショウキョウ | サンショウ | チンピ | (健胃) |
| 2) サンシシ | サンシュユ | バンショウ | モッカ | (果実) |
| 3) キュウサイ | ソヨウ | ハッカ | ビワヨウ | (葉) |
| 4) ゴボウコン | キキョウ | ボウコン | ロコン | (根) |
| 5) ケツメイシ | ボウコウナン | コジョウコン | ケンゴシ | (便秘) |

種子 果実 根 根茎 葉 全草 健胃 便秘 止瀉 滋養 利尿

1)は健胃薬として用いるが、芳香性・苦味等がある。2)は薬用部分が果実である。3)は薬用部分が葉である。4)は薬用部分が根であり、○○コン(根)などの生薬名が多い。5)は用途が便秘に用いるが、峻下性と緩下性がある。

問2 次の生薬の読み方を()内にひらがなで、その基原植物和名(1つ)を下線部にカタカナで、その植物の属する科名を点線部にカタカナで書きなさい。

- | | | | |
|--------|------------|---------------|----------------------|
| 1) 南蛮毛 | (なんばんもう) | <u>トウモロコシ</u> | <u>イネ</u> _____ 科 |
| 2) 独活 | (どくかつ) | <u>ウド</u> | <u>ウコギ</u> _____ 科 |
| 3) 栝楼仁 | (かるにん) | <u>キカラスウリ</u> | <u>ウリ</u> _____ 科 |
| 4) 樟木 | (しょうぼく) | <u>クスノキ</u> | <u>クスノキ</u> _____ 科 |
| 5) 柿蒂 | (してい) | <u>カキ</u> | <u>カキノキ</u> _____ 科 |
| 6) 水芹 | (すいきん) | <u>セリ</u> | <u>セリ</u> _____ 科 |
| 7) 蓮肉 | (れんにく) | <u>ハス</u> | <u>スイレン</u> _____ 科 |
| 8) 南天実 | (なんてんじつ) | <u>ナンテン</u> | <u>メギ</u> _____ 科 |
| 9) 山薬 | (さんやく) | <u>ヤマノイモ</u> | <u>ヤマノイモ</u> _____ 科 |
| 10) 厚朴 | (こうぼく) | <u>ホオノキ</u> | <u>モクレン</u> _____ 科 |

生薬の基原植物とその植物の属する科を覚える事は、基本中の基本である。生薬名は難しいですが、読めないと駄目ですね。

問3 次のグループの中に1つだけ属する科の異なる植物がある。その名前を□で囲み、□で囲んだ植物が属する科名をカタカナで()内に書きなさい。

- | | | | | |
|--------|---|---|-----|------------|
| 1) カブ | ゲンノショウコ | ダイコン | ナズナ | (フウロソウ 科) |
| 2) ゴボウ | ツユクサ | ハハコグサ | フキ | (ツユクサ 科) |
| 3) ウメ | クサボケ | ツバキ | モモ | (ツバキ 科) |

1)ゲンノショウコ以外はアブラナ科、2)ツユクサ以外はキク科、3)ツバキ以外はバラ科である。

問4 次の属する科・薬用部分・主要成分・用途に適合する生薬を下の欄から1つ選び()内に答えなさい。

属する科	薬用部分	主要成分	用途	(生薬名)
ユリ科	根の肥大部	ステロイドサポニン	滋養強壮	(麦門冬)
ウリ科	周皮を除いた根	澱粉、トリテルペン	口渇	(栝楼根)
ユリ科	種子	ステロイドサポニン	滋養強壮	(菝葜子)
キク科	葉及び枝先	精油	止血	(艾葉)
サトイモ科	塊茎	澱粉	鎮吐、鎮咳	(半夏)
ヒユ科	根	昆虫変態ホルモン	通経、利尿	(牛膝)
バラ科	種子	青酸配糖体	利尿、鎮咳去痰	(杏仁)

- | | | | | | | | | |
|-----|-----|----|-----|-----|-----|----|-----|-----|
| 木通 | 麦門冬 | 松脂 | 車前草 | 栝楼根 | 水仙根 | 桜皮 | 薏苡仁 | 烏梅 |
| 牽牛子 | 車前子 | 半夏 | 桃仁 | 牛膝 | 蘭草 | 杏仁 | 艾葉 | 菝葜子 |

◎生薬の基原植物だけではなく、属する科、薬用部分、主要な成分(有効成分)、用途(効能効果)を覚えましょう。

問5 次の写真の植物和名(カタカナ)・科名(カタカナ)とその薬用部分(漢字)および生薬名(漢字)を書きなさい。



植物和名	アケビ
科名	アケビ 科
薬用部分	茎
生薬名	木通

植物和名	ヤマザクラ
科名	バラ 科
薬用部分	樹皮
生薬名	桜皮



植物和名	フジバカマ
科名	キク 科
薬用部分	全草
生薬名	蘭草

植物和名	スイセン
科名	ヒガンバナ 科
薬用部分	根
生薬名	水仙根



植物和名	ハトムギ
科名	イネ 科
薬用部分	種子
生薬名	薏苡仁

実際の植物を見分ける事は重要で、それぞれの植物を見分けられないと、重要な事故に繋がる事になる。